

# ことばときこえ

令和4年5月吉日 NO.2  
東久留米市立第六小学校  
校長 内田 かほ里  
ことばの教室・きこえの教室

新緑の中、子どもたちは遠足や体育学習発表会の練習などに生き生きと参加しています。一つ一つの学校行事を通して、さらに成長した姿を見せてくれることと思います。

季節はもうすぐ梅雨に差し掛かります。この時期ならではの植物や生き物を見付けたりお気に入りのレイングッズを準備したりして、ジメジメした梅雨を楽しく乗り切っていきたいものです。

## グループ活動について

グループ活動は、難聴グループ・吃音グループ・全体グループとそれぞれ活動があります。ことばときこえの教室に通っている児童や保護者同士の交流を通して、仲間との連帯感や安心感を育むことや様々な経験を積むことを目指しています。

5月後半には難聴・吃音グループ、7月には全体グループを予定しています。今後の感染症の状況によっては実施が難しいこともあると思いますが、ご理解をお願いいたします。教室においても、手洗い、換気、パーテーションなどの感染症予防対策を行いながら通常の指導を行ってまいります。健康観察等ご家庭でのご協力も引き続き宜しくをお願いいたします。



## 公開相談

9月17日（土）第六小の学校公開日に、「ことばときこえの公開相談」（9:00～11:00）を行います。市内の全小学校のご家庭にお知らせを配布させていただきます。

公開相談では検査は行いません。施設見学の他、ことばときこえについてのご心配についてアドバイスをさせていただいたり、ご要望があれば検査の受付（検査日は別日）をさせていただきます。

ことばときこえについてご心配なことがあればお知らせを参考に、公開相談日にご来校ください（予約不要です）。

また、公開相談日以外でもことばときこえの相談は随時受け付けております。お電話だけでもお気軽にご相談ください。

## 6～9月の予定



- 6月 1日（水）難聴グループ指導 15:00～▽
- 7日（火）都難言協ブロック研究会▼
- 14日（火）都難言協専門研究会▼
- 15日（水）小中連携の日▼
- 21日（火）吃音グループ指導 15:30～▽
- 29日（水）授業改善研究会▼
- 7月 5日（火）都難言協ブロック研究会▼
- 8日（金）1学期通級指導 終
- 11日（月）指導振替・面談 始
- 13日（水）全体グループ指導 15:00～
- 15日（金）指導振替・面談 終
- 16日（土）ことばときこえの相談日（午前）

- 9月 5日（月）2学期通級指導 始
- 6日（火）都難言協ブロック研究会▼
- 7日（水）授業改善研究会▼
- 13日（火）都難言協専門研究会▼
- 14日（水）難聴グループ指導 15:00～▽
- 17日（土）ことばときこえの公開相談（午前）
- 20日（火）第六小学校 振替休業日◆
- 27日（火）吃音グループ指導 15:30～▽
- 28日（水）小中連携の日▼

△午前の一部の通級がお休みです ▼午後通級はお休みです  
▽午後の一部の通級がお休みです ◆全日通級はお休みです

## 日常の支援について～子ども達が安心して過ごせるために～

今回は、構音、吃音、難聴について、周りの人たちができる支援や配慮についてお伝えします。

### <発音に誤りがあるお子さん>

発音の誤りとは・・・からす→たらす／さなか→ちゃかな／ちいさい→きいさい など  
全体的にこもったような感じ／何を言っているかはっきりしない など

#### ★言い直しをさせずに楽しいおしゃべりをさせてください。

話を最後まで聞いてあげてください。言い直しをさせると、話したい気持ちを損ねるだけでなく無理に発音をしようとして治りにくいくせを生じさせる危険があります。

#### ★正しい発音を聞かせてください。

発音が誤っていることに気付いたら、周りの大人が正しい発音で、はっきり復唱してあげて聞かせてあげてください。



### <吃音のあるお子さん>

吃音とは・・・話す時に、「おおおおかあさん」「おーかあさん」「・・・おっ・かあさん」となる。  
上記の症状に加え、体を揺らす、勢いをつけながら話す など

#### ★言い直しをさせずに、安心して話せる関係作りをしてください。

「もう一回言ってごらん」「ゆっくり言ってごらん」等の声かけは、自分の吃音に対してマイナスのイメージをもたせ、話すことに自信をなくすこともあります。話を最後まで聞いて、内容に着目し、楽しい会話を心がけてください。

#### ★せかさず、ゆったりとした関わりを心掛けてください。

2秒程度間をとって応答することも有効な手立てになります。



#### ★苦手な場面の対応を子供と話し合ってください。

「授業で突然指されるのが苦手」、「音読が苦手」など苦手な場面は子供によって異なります。どうしたら安心して活動に参加できるか、相談してみてください。

### <難聴のあるお子さん>

難聴とは・・・軽度から重度まで、様々な聴力損失があります。補聴器・人工内耳を装用しながら聞こえを補っています。

#### ★話し方、座席、視覚的支援が重要です。

前から2、3番目の席にする、少し大きめの声で口形を見せながら話す、文字提示やジェスチャーを用いる、等で聞き取りを補助することが有効です。聞き取れているかを確認してください。

#### ★安心して話せる環境を作ってください。

聞こえにくいことでコミュニケーションがスムーズに行かずに誤解が生じ、自信をなくすことがあります。安心して聞き返したり、話したりすることのできる環境作りが大切です。



お子さんのことばやきこえについてご心配なことがあれば、お気軽にお電話でご相談ください。  
また、9月17日（土）午前9時～11時に、公開相談を行っていますので、直接ご来校ください。

問い合わせ先：東久留米市立第六小学校 ことばときこえの教室

042-477-8891（教室直通） 042-471-5370（学校代表）

六小のホームページに、教室案内を掲載しました。是非プリントしてご活用ください。

<http://www.higashikurume-school01.jp/~dai6-e/>



# ことばときこえの教室



# 公開相談のご案内



東久留米市立第六小学校「ことばの教室・きこえの教室」では、お子さんのことばやきこえに関するご心配について、相談を行います。

## このようなご心配はありませんか？！

- ☆ **うまく発音できない音がある**  
…「さかな→タカナ、チャカナ」「らっこ→ダッコ」  
「からす→タラス」「ちいさい→キイサイ」など
- ☆ **話しことばがはっきりしない**  
…話が聞き取りにくい。声か鼻に抜ける。声がかすれる。
- ☆ **話しことばのリズムが乱れる**  
…音を繰り返したり、引きのばしたりする。ことばがつまって出にくい。  
「おおおかあさん」「おーかあさん」「・・・おっ・かあさん」など
- ☆ **ことばの発達に遅れや偏りがある**  
…他の発達は問題ないのに、ことばの発達が遅い。  
「言いたいことをうまくことばで表現できない」  
「話の内容を、理解できないことがある」  
「文字の書き誤りが多い」  
「話すことに比べて読み書きが苦手」など
- ☆ **きこえに心配がある**  
…テレビの音を大きくする。呼んでもふり向かない。  
耳鼻科検診などで、聴力が下がっていると言われた。  
補聴器・人工内耳を装用している。

## < 公開相談日時 >

- \* 公開相談は予約なしで受けられます。
- \* 当日、お子様の検査は行っておりません。

**9月17日(土) 9時～11時**

・学級施設公開 ・保護者面談

**問い合わせ先 TEL 477-8891 (直通)**

**東久留米市立第六小学校 ことばときこえの教室**

◎ことばきこえの相談（保護者面・児童検査）は以下の日時に実施しています。 ※予約制です

### ◆毎週火曜日

9時～10時10分

### ◆土曜日（令和4年7月16日

11月12日

令和5年1月21日）

9時～10時10分

